

2018年8月期（2017年8月11日～2018年8月10日）決算短信

2018年9月19日

上場取引所 東証

ファンド名 NEXT FUNDS インド株式指数・Nifty 50連動型上場投信
 コード番号 (1678)
 連動対象指標 Nifty 50指数
 主要投資資産 社債券
 売買単位 100口
 管理会社 野村アセットマネジメント株式会社 URL <http://www.nomura-am.co.jp>
 代表者名 CEO兼執行役社長 渡邊 国夫
 問合せ先責任者 商品企画部長 増田 真一 TEL (03)-3241-9511

有価証券報告書提出予定日 2018年10月31日
 分配金支払開始日 -

I ファンドの運用状況

1. 2018年8月期の運用状況（2017年8月11日～2018年8月10日）

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年8月期	1,097	(18.0)	4,994	(82.0)	6,091	(100)
2017年8月期	5,161	(99.6)	19	(0.4)	5,180	(100)

(2)設定・解約実績 (千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2018年8月期	33,900	3,000	0	36,900
2017年8月期	33,900	0	0	33,900

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当り基準価額 (③/当計算期間末発行済口数) × 100
	百万円	百万円	百万円	円
2018年8月期	6,121	29	6,091	16,509
2017年8月期	5,206	26	5,180	15,281

(4)分配金

	100口当り分配金
	円
2018年8月期	0.00
2017年8月期	0.00

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更
 ② ①以外の変更

有 無
 有 無

II 財務諸表等

NEXT FUNDS インド株式指数・N i f t y 5 0 連動型上場投信

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第8期 (2017年8月10日現在)	第9期 (2018年8月10日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	45,431,510	1,254,217,820
国債証券	-	1,097,553,400
社債券	5,161,015,000	-
派生商品評価勘定	-	244,898,874
現先取引勘定	-	2,600,585,400
差入委託証拠金	-	923,831,499
流動資産合計	5,206,446,510	6,121,086,993
資産合計	5,206,446,510	6,121,086,993
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	1,319,049	1,471,785
未払委託者報酬	23,742,856	26,492,071
未払利息	43	1,705
その他未払費用	1,197,642	1,348,643
流動負債合計	26,259,590	29,314,204
負債合計	26,259,590	29,314,204
純資産の部		
元本等		
元本	3,288,300,000	3,579,300,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,891,886,920	2,512,472,789
元本等合計	5,180,186,920	6,091,772,789
純資産合計	5,180,186,920	6,091,772,789
負債純資産合計	5,206,446,510	6,121,086,993

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期 自 2016年8月11日 至 2017年8月10日	第9期 自 2017年8月11日 至 2018年8月10日
営業収益		
受取利息	-	10,058,020
有価証券売買等損益	1,113,324,000	76,290,269
派生商品取引等損益	-	305,512,536
為替差損益	-	112,046,169
その他収益	3,196,372	5,206,908
営業収益合計	1,116,520,372	509,113,902
営業費用		

支払利息	29,796	329,388
受託者報酬	2,460,220	2,939,997
委託者報酬	44,283,849	52,919,800
その他費用	3,190,896	4,428,848
営業費用合計	49,964,761	60,618,033
営業利益又は営業損失(△)	1,066,555,611	448,495,869
経常利益又は経常損失(△)	1,066,555,611	448,495,869
当期純利益又は当期純損失(△)	1,066,555,611	448,495,869
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	825,331,309	1,891,886,920
剰余金増加額又は欠損金減少額	-	172,090,000
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	172,090,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,891,886,920	2,512,472,789

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	<p>国債証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。</p> <p>社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。</p> <p>先物取引 計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。</p> <p>為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。</p>
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	<p>有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。</p>
5. その他	<p>現先取引 現先取引の会計処理については、「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成20年3月10日)の規定によっております。</p> <p>計算期間 当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2017年8月11日から2018年8月10日までとなっております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

第8期 2017年8月10日現在	第9期 2018年8月10日現在
---------------------	---------------------

1. 計算期間の末日における受益権の総数 33,900,000 口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 36,900,000 口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 152.81 円 (100口当たり純資産額) (15,281 円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 165.09 円 (100口当たり純資産額) (16,509 円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第8期 自 2016年 8月 11日 至 2017年 8月 10日			第9期 自 2017年 8月 11日 至 2018年 8月 10日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
当期配当等収益額	A	3,166,576 円	当期配当等収益額	A	14,935,540 円
分配準備積立金	B	△261,009,691 円	分配準備積立金	B	△307,778,080 円
配当等収益合計額	C=A+B	△257,843,115 円	配当等収益合計額	C=A+B	△292,842,540 円
経費	D	49,934,965 円	経費	D	60,288,645 円
収益分配可能額	E=C-D	0 円	収益分配可能額	E=C-D	0 円
収益分配金	F	0 円	収益分配金	F	0 円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△307,778,080 円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△353,131,185 円
口数	H	33,900,000 口	口数	H	36,900,000 口
100口当たり分配金	I=F/H×100	0 円	100口当たり分配金	I=F/H×100	0 円

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

第8期 自 2016年 8月 11日 至 2017年 8月 10日	第9期 自 2017年 8月 11日 至 2018年 8月 10日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。 当ファンドは、信託財産に属する資産の効率的な運用に資することを目的として、株価指数先物取引を行っております。当該デリバティブ取引は、対象とする株価指数等に係る価格変動リスクを有しております。 当ファンドは、信託財産に属する資産の効率的な運用に資することを目的として、通貨先物取引を行っております。当該デリバティブ取引は、対象とする通貨等に係る価格変動リスクを有しております。 当ファンドは、信託財産に属する資産の外貨エクスポージャーの調整、並びに信託財産に属する外貨建資金の受渡を行うことを目的として、為替予約取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 ○市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。	3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左

す。 ○信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 ○流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(2) 金融商品の時価等に関する事項

第8期 2017年8月10日現在	第9期 2018年8月10日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 社債券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法 国債証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記)の3 デリバティブ取引関係に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

(関連当事者との取引に関する注記)

第8期 自2016年8月11日 至2017年8月10日	第9期 自2017年8月11日 至2018年8月10日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第8期 自2016年8月11日 至2017年8月10日	第9期 自2017年8月11日 至2018年8月10日
期首元本額 3,288,300,000円	期首元本額 3,288,300,000円
期中追加設定元本額 0円	期中追加設定元本額 291,000,000円
期中一部解約元本額 0円	期中一部解約元本額 0円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第8期 自2016年8月11日 至2017年8月10日	第9期 自2017年8月11日 至2018年8月10日
	損益に含まれた評価差額(円)	損益に含まれた評価差額(円)
国債証券	0	△433,786
社債券	974,870,000	0
合計	974,870,000	△433,786

3 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第8期(2017年8月10日現在)			第9期(2018年8月10日現在)		
	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
	うち1年			うち1年		

	超				超		
市場取引							
株価指数先物取引							
買建	-	-	-	-	5,897,085,537	-	6,070,522,045
通貨先物取引							
買建	-	-	-	-	5,958,759,940	-	5,998,291,828
市場取引以外の取引							
為替予約取引							
買建	-	-	-	-	3,816,773,172	-	3,848,703,650
米ドル	-	-	-	-	3,816,773,172	-	3,848,703,650
合計	-	-	-	-	-	-	244,898,874

(注) 時価の算定方法

1 先物取引

外国先物取引について

先物の評価においては、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

① 計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

② 計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2018年8月10日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2018年8月10日現在)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	米ドル	US TREASURY BILL	10,000,000.00	9,895,000.00	
		小計	10,000,000.00	9,895,000.00	
		銘柄数：1 組入時価比率：18.0%		(1,097,553,400)	100.0%
合計				1,097,553,400	(1,097,553,400)

(注1) 外貨建有価証券については、通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注2) 合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(注3) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

財務諸表における注記事項として記載しているため省略しております。